

令和7年度 郡山中学校区 小・中連携のまとめ

1 小・中連携の流れ・内容

- (1) 令和7年2月20日「令和7年度郡山地区小中連携研修会に関する事前打合せ会」
 - ・ 令和6年度の反省
 - ・ 郡山中学校区 CAN-DO リストについて
 - ・ 令和7年度の内容等について
 - ・ 令和7年度の行事調整について
- (2) 令和7年5月13日「令和7年度郡山地区小中連携研修会に係る打合せ会」
 - ・ 各校の課題及び取組の共有
 - ・ 研修会当日の協議の柱の検討
- (3) 令和7年6月16日「令和7年度郡山地区小中連携研修会」 会場：南方小学校

ア 授業参観

1・2年算数, 3・4年算数, 5・6年道徳
おひさま算数 あおぞら自立活動 の授業参観

イ 分科会

令和7年度郡山地区小中連携 共通実践事項

<p>A 学力向上(協議の柱:ICTの効果的な使い方,学び合い(練り合い)の時間の確保) ICTの効果的な活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いろいろな実践の中から,効果的であった活用事例をまとめ紹介する。 <p>学び合いの時間の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「1授業1学び合い」を意識する。しっかり最後まで聞かせ,聞いたことをもとに話合わせる。
<p>B 生徒指導(協議の柱:情報モラル教育の充実,そろえる 物・事・心) 情報モラル教育の充実</p> <p>①情報モラルに関する動画視聴(年2回) 情報モラルに関する指導の充実資する〈児童生徒向けの動画教材,教員向けの指導手引き〉〈保護者向けの動画教材・スライド資料〉等</p> <p>②保護者にも紹介する(PTA,学級通信で)</p> <p>そろえる(もの・こと・こころ)</p> <p>①挨拶をする際は「語先後礼」を意識させる。 ②提出物は「向きをそろえて」提出させる。</p>
<p>C 保健・体育(協議の柱:生活リズムチェック(家庭学習強調週間),体力づくり) 生活リズムへの取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ チェックカード等を使って実態分析,啓発を行う。 ・ メディア時間への取組 小学校 9時 中学校 10時を目途に取り組む。 ・ 体力アップへの取組 体力テスト分析,運動の時間の確保,保護者の参加を啓発する。
<p>D 特別支援教育(協議の柱:基礎学力の定着,個に応じた支援,関係機関との連携) 各学校での研修会や実践等を共有したり,関係機関との連携をどのようにしているのか情報交換をしたりする。 ・ 学力差が大きくて難しいところではあるが,基礎学力の定着を図るためにタブレットやアプリを効果的に活用していく。</p> <p>読書指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ロイロノートや電子図書館などを活用し,新しい読書推進に取り組む。 ・ オリエンテーションや読書旬間,図書の日時間等を活用し,読書ビンゴ,図書クイズを使って楽しみながら,分類を理解させるように努める。 ・ 公共図書館をうまく活用しながら授業に活用してもらう。



【授業参観の様子】



【分科会の様子】

【分科会で話し合った共通実践事項】

- (4) 令和8年1月23日「郡山地区交流学习会」「郡山中学校入学説明会」
 - ・ 小学校3校による交流活動
 - ・ 中学校入学説明会で中学校教諭による体験授業
- (5) 令和8年2月17日「令和8年度郡山地区小中連携研修会に関する事前打合せ会」
 - ・ 令和7年度の反省
 - ・ 郡山中学校区 CAN-DO リストについて
 - ・ 令和8年度の内容等について
 - ・ 令和8年度の行事調整について

2 連携の成果・改善点など

<p>【学力向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 必要に応じて学び合える時間を設けることで,自分の考えを伝えることができるようになってきた。 ○ ナビマ,ロイロノート,検索,写真・動画撮影等,効果的に活用する場面が増えた。 ○ テレビ会議システムとロイロノートで授業を行うことで,多様な考え方に触れる機会を作ることができた。 △ ICT活用による「書くこと」「聞くこと」への課題 	<p>【保健・体育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ メディアや起床時間については各学校取組むことができた。 ○ 体力づくりや運動量の確保を行うことができた。 △ 家庭学習強調週間の設定や協力体制への課題
<p>【生徒指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 情報モラルに関する動画視聴を児童・保護者向けに行い,共通理解を図った。 △ 「語先後礼」「そろえる」ことについては今後も指導継続させたい。 	<p>【特別支援教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ タブレットで個別に学習したり,興味をもったアプリで進んで取り組んだりすることができた。 △ 校内での情報交換はできたが,学校間は難しかった。 <p>【読書指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ロイロノートを活用して親子読書や広報活動を行うことができた。 ○ 分類理解への工夫やアニメーションへの取り組みができた。 △ 電子図書館やさらなるロイロノートの活用についての課題